



## 富山市立熊野小学校

校長：塩原 稔 先生

指導教諭：上谷 一美 先生  
深井 美和 先生

発表児童：4年1・2組 65名



発表テーマ

### われら熊野川調査隊

1学期より総合的な学習の時間に校区の熊野川を調査し、水質、生き物、ごみをテーマに調査活動を行った。

調べてみるとこれまでは何気なくきれいだったと思っていた川が汚れてきていることを知り、少しでも自分たちにできることはないか真剣に考え、活動を始めた。昔のようなきれいな熊野川になるように小さなことから継続して活動しています。

上谷 一美 先生より

### これからも継続して

熊野川へ何度も出かけ調査するうちに、熊野川をきれいな川にしたいという願いが生まれてきました。この水みらいプロジェクトに参加し、同じ願いをもち取り組む仲間が存在を知ることができ、今後の大きな活動エネルギーになったと思います。

深井 美和 先生より

### 自分たちにできることから実行！

地域の熊野川での体験から、自分たちの生活に欠かすことのできない命の水について真剣に考え始めた子供たち。生活排水に気をつけようと校内に手作りのアクリルたわしを設置したり、給食のプラごみを自分たちで分別回収したりするなど、身近な生活から見つめ直し、自分にできることから実行し始めました。共に活動しながら、今後も見守っていきます。



熊野小学校は西に熊野川が流れ、田園地帯が広がる自然に恵まれた地域である。また寺社などの史跡も多くあり、「ふるさと熊野」としての歴史を感じさせる。その一方で大型住宅地の造成や企業の進出により、近代的な側面も見せる。

このような環境の中「優れた知性をもち、心豊かにたくましく生きる子供の育成」の下、熊野っ子397名は、のびのびと元気に学校生活を送っている。





▲どんな生き物がすんでいるかを調べて、熊野川の水質をさぐりました。



▲家族や地域のみなさんにも呼びかけました。



▲見ためはきれいな水も、人の生活でよごれるんだなあ…

## 考えたこと 感じたこと

## これからも 活動を続けたい

狩野 沙也佳(4年生)

熊野川よりもっときれいな川があることを知り、これからも熊野川をきれいにするために、ごみを出さないようにしたり、生活排水を出さないように工夫をしたりして、昔のように気持ちのよいきれいな熊野川にしたいです。

## 水を大切にしたい 村上 英士朗(4年生)

水みらいプロジェクトに参加して、どの学校もいろいろな工夫をしたり、川を守ろうとしたりしていることが分かりました。川に対する気持ちはみんな同じなんだなと思いました。水は人間の命とつながる大切なものだから、むだづかいをしないように、自然を守ることも考えながら大切にしていきたいと思っています。



## 学習テーマの設定

熊野川で出会ったのは…  
「魚をつかまえないな!」「どんな生き物がいるのか楽しみだな」と、はりきって出かけた最初の熊野川調査で、私たちがまず出会ったのはたくさんのゴミでした。



### 熊野川を徹底的調査しよう

- ・ごみ
- ・生きもの
- ・水質
- ・昔の様子



徹底的に調べよう

なぜ川にゴミが捨てられているの?ゴミはどこからきたの?きれいに見える水もほんとうはちがうの?など、いろいろな疑問を4つのポイントから徹底的に調査することにしました。

## 学習の展開

小さな心がけを大切に

熊野川のゴミはプラスチック製品やペットボトル、おかしのふくろ、釣り糸などさまざまです。ひろってもひろってもへらないゴミを見て、私たちひとりひとりのちよつとした心がけが大切だと思いました。

### ごみのない熊野川に



### 生き物いっぱいの熊野川に



生き物がすみやすい川に

昔は熊野川に生き物がいっぱいいたそうですが、私たちの水質調査で見つかったのは少し汚れた水にすむ生き物ばかり。きれいな水にすむ生き物でいっぱいの川にしたいという気持ちがくらみました。

生活はい水をへらす工夫

川に浮かんだアワの正体は家庭はい水でした。台所や洗面所、お風呂などで私たちが毎日使うたくさんの水が川を汚しています。いろいろな工夫をして生活はい水をへらしていかなければなりません。

### 水のきれいな熊野川に



川への熱い思いを発信

学校のみならず家族や地域のみなさんにも呼びかけて、熊野川のゴミや家庭からのはい水をへらすため工夫を伝えるポスターセッションを行い、私たちからのメッセージを発信しました。

自然といっしょに未来へ

昔は熊野川で泳いで遊んだそうです。でも洪水で家が水につかったことも…。自然の力にはさからえませんが、自然となかよくしていきたい。ずっと未来まで、きれいな熊野川を伝えていきたいです。

